

## ver1.70.1200リリースノート 修正内容

項番	システム	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
1	共通	連合会業務	事業者データ削除		連合会業務に「事業者データ削除」メニューを追加しました。
2	共通	商工会業務	事業者情報登録		利用停止区分の管理を連合会に一元化するため、商工会では利用停止申込日、利用停止日、利用停止事由を入力できないように対応しました。
3	共通	商工会業務	ネットde記帳・個別会計コンパート		利用停止日を過ぎている事業者のコードを入力した場合、「現在、利用停止となっている事業者です。」というエラーを表示し、処理を行えないように対応しました。 また、事業者検索エクスペローラーにて、利用停止日を過ぎている事業者を選択した場合に、使用できない旨のエラーメッセージを表示するように対応しました。
4	共通	商工会業務	一括印刷依頼		事業者の利用停止日以降は、その年の翌月度以降はチェックボックスを非表示とし、依頼できないように対応しました。 また、翌年度以降は該当の事業者は一覧に表示しないように対応しました。
5	共通	商工会業務	データ・バックアップ		処理実行中にシステムからの応答がなくなった際のメッセージを変更しました。 (変更前)「接続がタイムアウトになりました。もう一度実行してください。」 (変更後)「接続がタイムアウトになりました。「OK」をクリックしてもう一度操作してください。」
6	共通	ログイン・メニュー	事業者データ選択		利用停止日を過ぎている事業者を選択した場合、使用できない旨のエラーメッセージを表示するように対応しました。
7	共通	共通コンポーネント	ポーリングサービス		データ・バックアップ、決算更新、年調データ更新以外の処理にて、システムからの応答がなくなった際のメッセージを変更しました。 (変更前) リクエストを正常に処理できませんでした。下記のメッセージをシステム管理者にご連絡ください。 (変更後) リクエストを正常に処理できませんでした。ログアウトし、再度実行してください。 繰り返しエラーメッセージが表示される場合はシステム管理者にご連絡ください。
8	記帳・決算専用	決算業務	固定資産台帳		法人事業者で、取得年度が過年度である一括償却資産を削除できなかった点を修正しました。
9	記帳・決算専用	決算業務	固定資産台帳		固定資産台帳の計算が行われていないにもかかわらず、計算区分に「1：計算済」が設定されることがあったため、固定資産台帳の初回起動時に固定資産基本情報を作成する際、計算区分のデフォルト値を「1：計算済」から「0：計算前」に修正しました。
10	記帳・決算専用	決算業務	消費税申告書		以下の簡易課税の付表レイアウト変更に対応しました。 ・付表4 ・付表5 ・付表5-(2)
11	記帳・決算専用	決算業務	消費税申告書		原則課税の「リバースチャージ方式」に対応しました。  ・課税期間(至)がH27/10/1以降の原則課税で、リバースチャージの様式の画面および印刷に対応。 ・リバースチャージに対応した金額修正に対応。 ・リバースチャージに対応した電子申告に対応。 ・特定課税仕入仕訳の自動集計および、再計算時における特定課税仕入の仕訳を集計するかの確認メッセージ表示に対応。 ・調整消費税等入力で特定課税仕入の直接入力に対応。
12	記帳・決算専用	決算業務	消費税申告書		申告書タブの「還付を受けようとする金融機関等」欄および、還付申告明細1/2タブの「主な金融機関」欄の預金種類に「その他」を指定した場合、別タブへ移動し戻る、または消費税申告書を閉じてもう一度開く、の操作をした場合でも預金名が表示され入力できるように修正しました。
13	記帳・決算専用	決算業務	消費税申告書		消費税計算情報タブの「自動設定」ボタンのクリック後の確認メッセージで「いいえ」を選択した場合、本来設定できない中間申告回数設定されることがあった点を修正しました。

14	記帳・決算専用	決算業務	消費税申告書		簡易課税の法人事業者で、課税期間の開始月度に第6種適用日（H27/4/1）が含まれる場合、課税期間（自）をH27/4/1以降に変更しても様式が切り替わらなかった点を修正しました。
15	記帳・決算専用	決算業務	消費税申告書		課税期間（自）がH27/3/31以前の申告書の起動中に別端末で「第6種事業」の仕訳を入力された場合に、調整消費税等入力画面の自動再計算で「第6種事業」が含まれて申告書が作成できてしまうため、印刷ボタン押下時、および入力完了時に「第6種事業」の仕訳の入力チェックを行い、印刷および電子申告による申告ができないように修正しました。
16	記帳・決算専用	データ関係	決算更新		システムからの応答がなくなった際のメッセージを変更しました。 （変更前）「接続がタイムアウトになりました。もう一度実行してください。」 （変更後）「接続がタイムアウトになりました。「OK」をクリックしてもう一度操作してください。」
17	記帳	商工会業務	弥生コンバート-準備処理		固定資産のコンバートにおいて、償却区分が任意償却に変換された場合の付箋コメントをエラーログに合わせて「* 償却区分を「任意償却」に自動変換しました。」を出力するように対応しました。
18	記帳	日常業務	消費税精算表		消費税精算表のリバースチャージ対応を行いました。
19	記帳	マスター関係登録	事業者基本情報		事業者基本情報で表示されるエラーメッセージを以下のように修正しました。  ■個人データで会計単位を変更した際に表示されるメッセージ （修正前）「他の会計単位に事業専用科目が登録されているため変更できません。」 （修正後）「他の会計単位に事業専用科目の仕訳もしくは残高が登録されているため変更できません。」  ■法人データで原価科目採用区分を変更した際に表示されるメッセージ ・仕訳入力開始月＝決算開始月の場合 （修正前）「事業専用科目が登録されているため変更できません。」 （修正後）「事業専用科目の仕訳もしくは残高が登録されているため変更できません。」  ・仕訳入力開始月≠決算開始月の場合 （修正前）「事業専用科目が登録されているため変更できません。」 （修正後）「事業専用科目の仕訳、残高もしくは経過月発生高が登録されているため変更できません。」
20	記帳	マスター関係登録	事業者基本情報		消費税申告書の「仕入の税額計算区分」を「積上方式2」に変更後、事業者基本情報の「仮払消費税 端数処理」を「切り上げ」に変更した場合に表示されるメッセージを修正しました。  （変更前）消費税申告書-事業者基本情報にある「仕入の税額計算区分」で『積み上げ方式2（内税分を含む）』が設定されているため、『切り上げ』を設定することはできません。  （変更後）消費税申告書-消費税計算情報にある「仕入の税額計算区分」で『積み上げ方式2（内税分を含む）』が設定されているため、『切り上げ』を設定することはできません。
21	記帳	マスター関係登録	事業者基本情報		決算更新直後の法人事業者において、科目残高に未成工事支出金科目が存在している場合に、原価科目採用を「建設工事原価科目」かつ「工事別管理をする」にチェックがついている状態から、原価科目採用を「使用しない」に変更すると、「工事マスターが登録されているため削除できません。…」と表示され変更不可であるべきところ、 「工事マスターが登録されています。すべての工事を削除しますがよろしいですか？」のメッセージが表示され、「はい」をクリックすると、変更が実行され、工事が削除されてしまっていた点を修正しました。

22	記帳	マスター関係登録	部門名称		定型仕訳に登録されている部門を削除した場合、「諸口」ではなく「全社」をセットするように修正しました。
23	記帳	データ関係	決算専用データインポート		前年度まで『決算専用』で運用していた事業者データを『ネットde記帳』に移行するための「決算専用データインポート」に対応しました。
24	決算専用	決算専用業務	決算専用データエクスポート		『決算専用』業務で運用していた事業者データを翌年度から『ネットde記帳』に移行するための「決算専用データエクスポート」に対応しました。
25	年調	年末調整	年調データ更新		システムからの応答がなくなった際のメッセージを変更しました。 (変更前)「接続がタイムアウトになりました。もう一度実行してください。」 (変更後)「接続がタイムアウトになりました。「OK」をクリックしてもう一度操作してください。」

## ver1.70.1201リリースノート 修正内容

項番	システム	タブメニュー	修正画面	修正機能	修正内容
1	共通	全国連業務	ユーザー情報登録		基幹呼出を行った際、基幹システムに存在する項目以外の入力内容をクリアしないように修正しました。 それに伴い、基幹呼出時の確認メッセージを以下のように修正しました。 (修正前)「基幹データにてユーザー情報を上書きします。 上書を行った場合、基幹データ以外の情報はクリアされます。よろしいですか？」 (修正後)「基幹データにてユーザー情報を上書きします。 よろしいですか？」
2	共通	連合会業務	ユーザー情報登録		基幹呼出を行った際、基幹システムに存在する項目以外の入力内容をクリアしないように修正しました。 それに伴い、基幹呼出時の確認メッセージを以下のように修正しました。 (修正前)「基幹データにてユーザー情報を上書きします。 上書を行った場合、基幹データ以外の情報はクリアされます。よろしいですか？」 (修正後)「基幹データにてユーザー情報を上書きします。 よろしいですか？」
3	共通	連合会業務	商工会情報登録		基幹呼出を行った際、基幹システムに存在する項目以外の入力内容をクリアしないように修正しました。 それに伴い、基幹呼出時の確認メッセージを以下のように修正しました。 (修正前)「基幹データにて商工会情報を上書きします。 上書を行った場合、基幹データ以外の情報はクリアされます。よろしいですか？」 (修正後)「基幹データにて商工会情報を上書きします。 よろしいですか？」
4	共通	商工会業務	ユーザー情報登録		基幹呼出を行った際、基幹システムに存在する項目以外の入力内容をクリアしないように修正しました。 それに伴い、基幹呼出時の確認メッセージを以下のように修正しました。 (修正前)「基幹データにてユーザー情報を上書きします。 上書を行った場合、基幹データ以外の情報はクリアされます。よろしいですか？」 (修正後)「基幹データにてユーザー情報を上書きします。 よろしいですか？」
5	共通	商工会業務	商工会情報登録		基幹呼出を行った際、基幹システムに存在する項目以外の入力内容をクリアしないように修正しました。 それに伴い、基幹呼出時の確認メッセージを以下のように修正しました。 (修正前)「基幹データにて商工会情報を上書きします。 上書を行った場合、基幹データ以外の情報はクリアされます。よろしいですか？」 (修正後)「基幹データにて商工会情報を上書きします。 よろしいですか？」

6	共通	商工会業務	事業者情報登録	<p>・基幹呼出を行った際、基幹システムに存在する項目以外を入力内容をクリアしないように修正しました。それに伴い、基幹呼出時の確認メッセージを以下のように修正しました。</p> <p>(修正前) 「基幹データにて事業者情報を書き込みます。 書き込みを行った場合、基幹データ以外の情報はクリアされます。よろしいですか？」</p> <p>(修正後) 「基幹データにて事業者情報を書き込みます。 よろしいですか？」</p> <p>・個人事業者データにて基幹呼出を行った際、屋号・屋号フリガナに、基幹認証の事業者名・フリガナを設定するように変更しました。また、氏名・フリガナへは基幹連携の氏名(代表者)・フリガナ(代表者)を設定するように変更しました。Web年調については従来どおり、氏名・フリガナへ基幹認証の事業者名・フリガナを設定します。</p>
7	記帳	商工会業務	弥生会計コンバート-コンバート	<p>固定資産データが含まれるデータを使用してインポートを実行したとき、 「システム内でエラーが発生しました。下記のメッセージをシステム管理者にご連絡ください。」 のエラーメッセージが表示され、処理が中断されることがあった点を修正しました。</p>

公開Ver.	第1分類		第2分類		第3分類	
	NO	処理名	NO	処理名	NO	処理名
1.70.1200	1	データ関係				
		データ関係	1	データ移行		
		データ関係		決算専用データインポート	1	決算専用データインポート
	1	決算専用業務				
		決算専用業務	1	データ移行		
		決算専用業務		データ移行	1	決算専用データエクスポート